

中国を中心とする 東アジアにおける 「石造民家」 の系譜

講師：大場 修 氏
(立命館大学衣笠総合研究機構教授)

講座概要

日本をはじめ中国、台湾、韓国など東アジアの伝統的な民家は木造です。しかし、実は東アジアの各地に石造民家の伝統が息づいています。中国では貴州省や雲南省における少数民族の住宅は、石造りの文化を現在も継承していますし、泉州市など福建省の沿海地域にも、石と蠣殻を用いたユニークな民家が残っています。

同様に台湾や韓国にも石造りの民家の伝統が残っています。私は、中国や台湾、韓国の留学生とともに、現地で多くの石造民家の調査を行ってきました。

今回は、そのような中国をはじめとするこれらの珍しい石造民家を、現地で撮った写真や調査した図面をもとにご紹介し、日本の特に長崎地域における石造民家などと比較しながら、なぜ石造なのか、その意味を考えてみたいと思います。

7/25^土

10:00-11:30

立命館孔子学院講義室
+オンラインライブ配信

参加無料(要事前申込)

お申込み・お問合せ：立命館孔子学院

603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデメイア立命21内
TEL 075-465-8426 Mail koza@st.ritsumeai.ac.jp
<https://www.ritsumeai.ac.jp/confucius/>

